

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 8 年 5 月 27 日

宮崎県知事 殿

提出者

住 所 宮崎県延岡市旭町7丁目4319番地
旭化成株式会社 スペシャルティケミカル製造部

氏 名 製造部長 井手本 賢彦
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0982-22-5040

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	旭化成株式会社 スペシャルティケミカル製造部
事業場の所在地	宮崎県延岡市旭町7丁目4319番地
事業の種類	化学工業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 7年 4月 1日 ~ 令和 8年 3月 31日

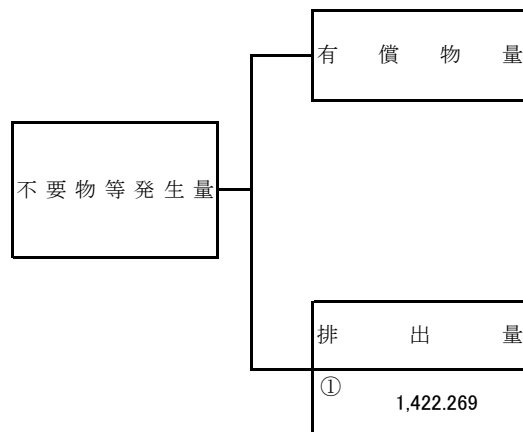
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,213.3 t	全処理委託量	2,213.3 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	2,110.2 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	349.9 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,863.4 t

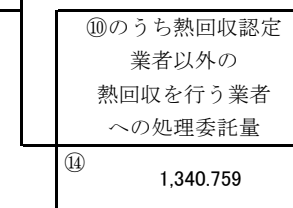
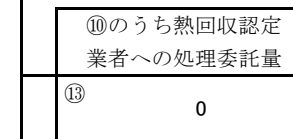
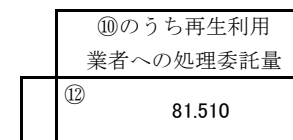
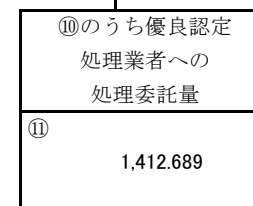
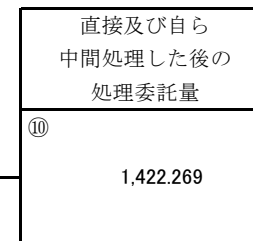
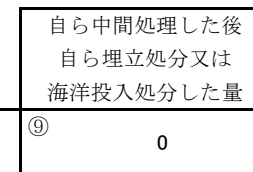
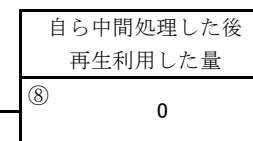
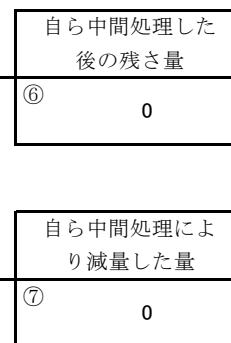
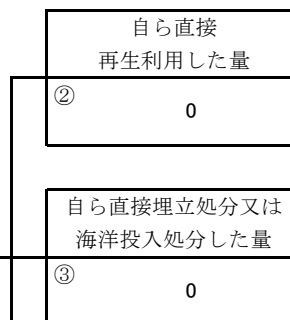
※事務処理欄

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)

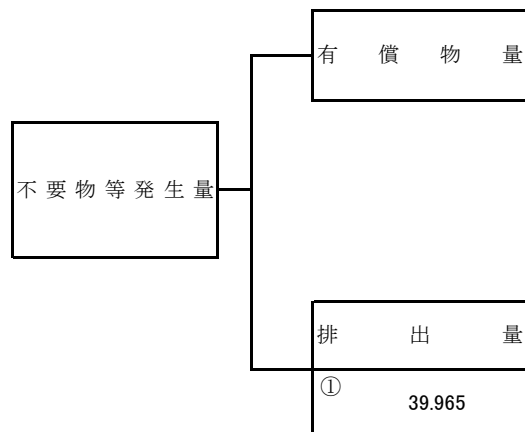


項目	実績値
①排出量	1,422.269
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1,422.269
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1,412.689
⑫再生利用業者への処理委託量	81.510
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,340.759



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)



自ら直接
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

項目	実績値
①排出量	39.965
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	39.965
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.110
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	39.965

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 39.965

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 5.110

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

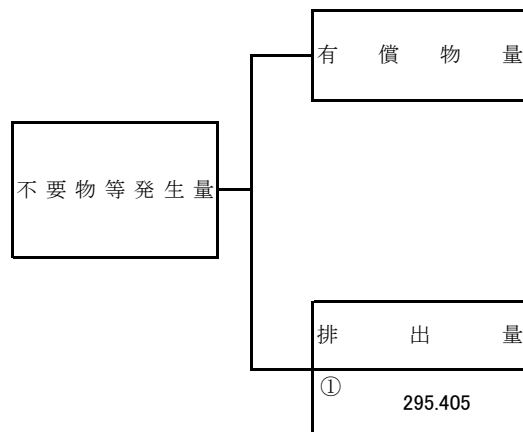
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

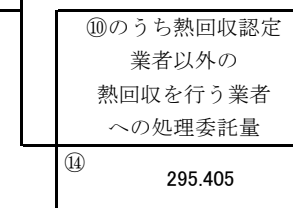
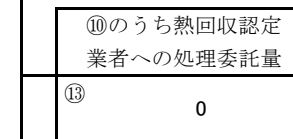
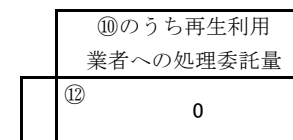
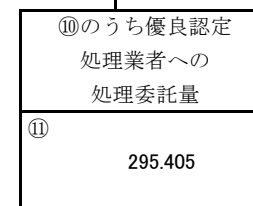
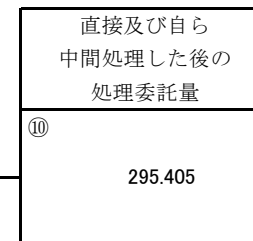
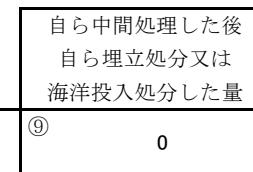
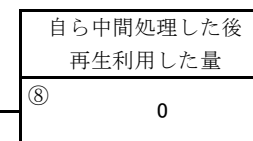
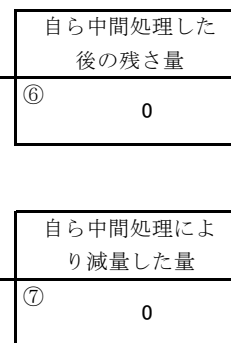
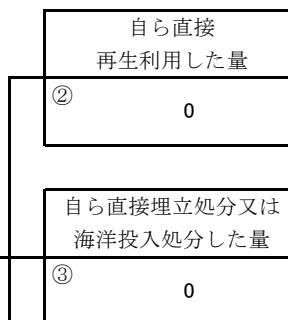
⑭ 39.965

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃酸)

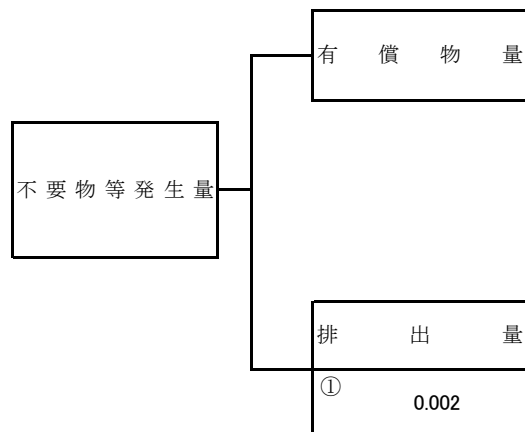


項目	実績値
①排出量	295.405
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	295.405
⑪優良認定処理業者への処理委託量	295.405
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	295.405

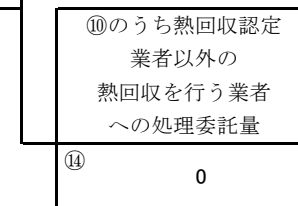
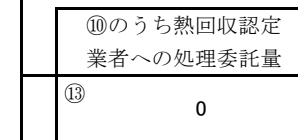
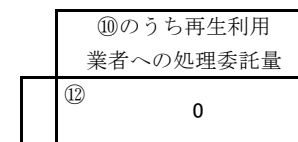
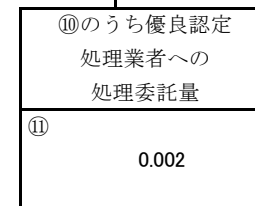
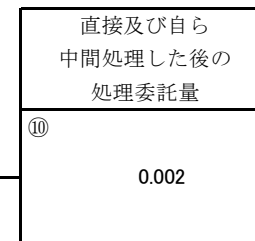
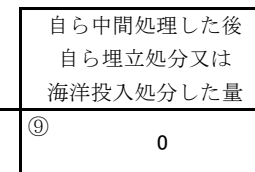
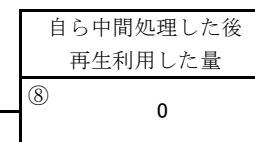
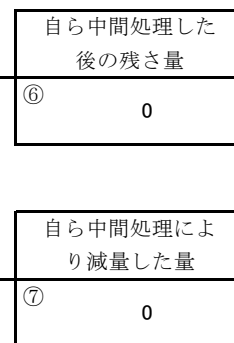
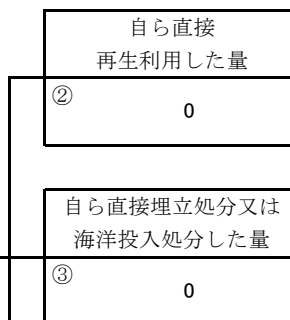


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)

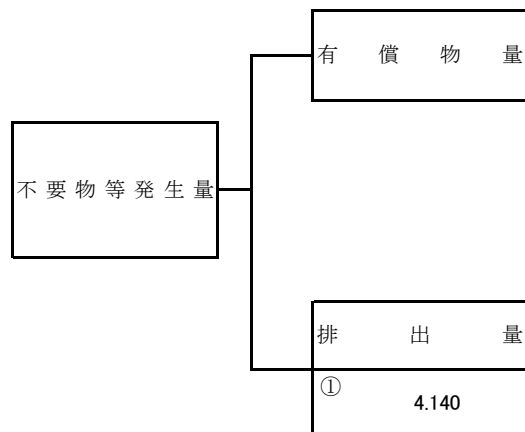


項目	実績値
①排出量	0.002
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.002
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

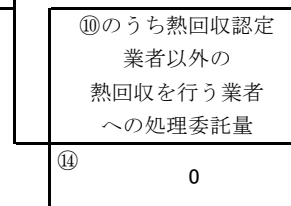
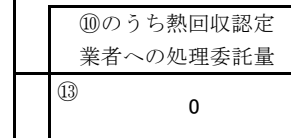
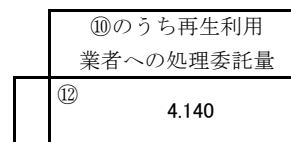
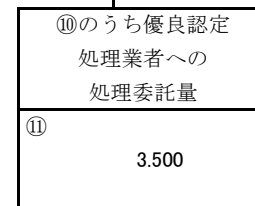
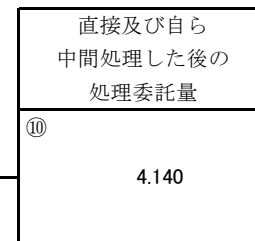
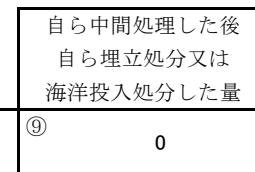
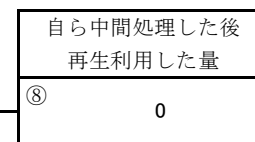
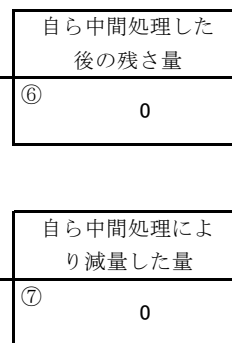
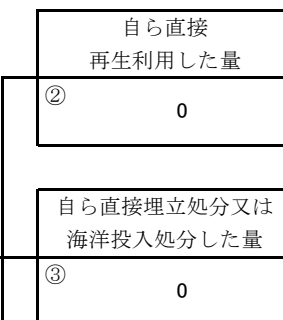


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

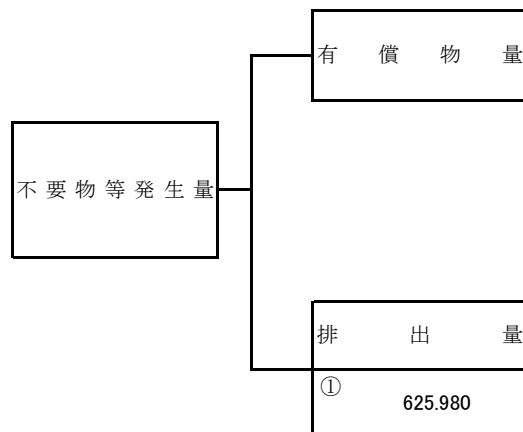


項目	実績値
①排出量	4.140
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	4.140
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.500
⑫再生利用業者への処理委託量	4.140
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

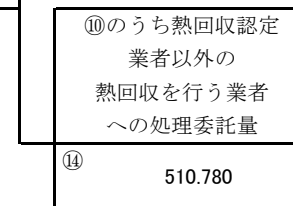
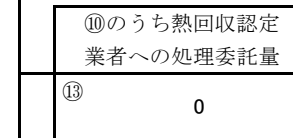
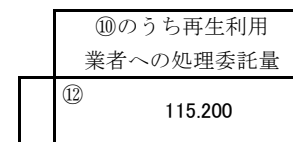
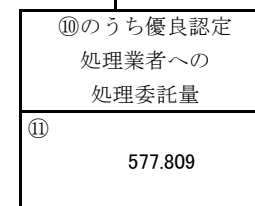
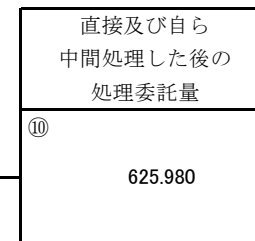
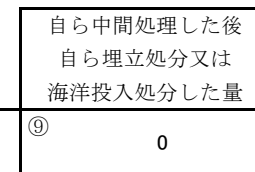
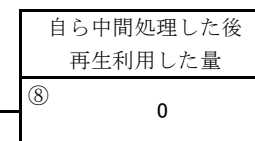
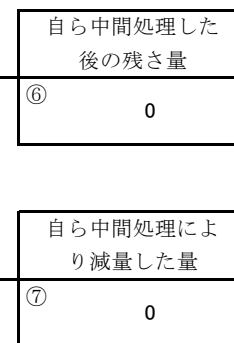
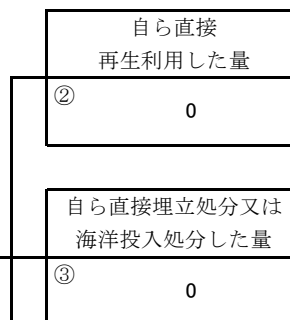


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

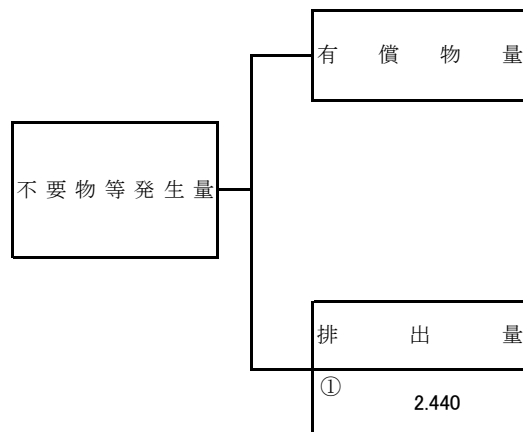


項目	実績値
①排出量	625.980
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	625.980
⑪優良認定処理業者への処理委託量	577.809
⑫再生利用業者への処理委託量	115.200
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	510.780

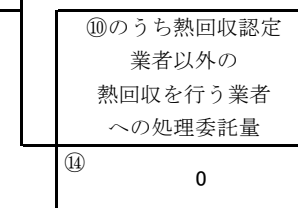
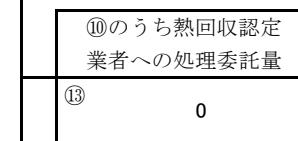
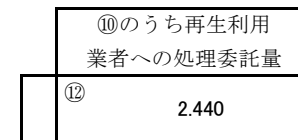
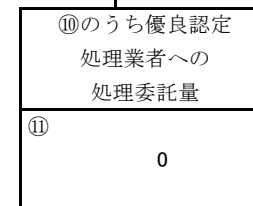
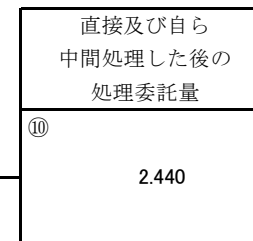
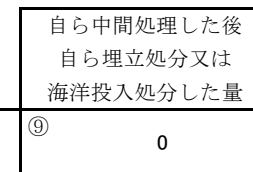
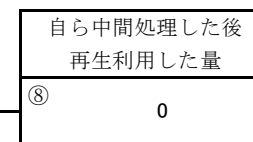
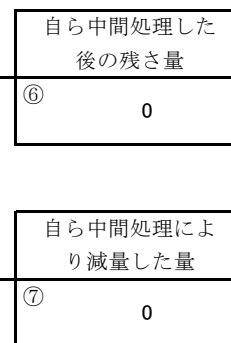
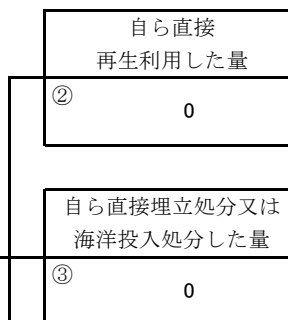


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	2.440
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.440
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.440
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



第2面別紙1

計画の実施状況(様式第二号の九 第2面-1～7集約)

項目 / 産業廃棄物種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	廃プラスチック類	ガラスくず、 コンクリートくず 及び陶磁器くず	合計
①産業廃棄物発生量(t)	1,422.269	39.965	295.405	0.002	4.140	625.980	2.440	2,390.201
②自己直接再生量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
④自ら中間処理した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ ④のうち熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥自ら中間処理した後の残渣量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量(t)	1,422.269	39.965	295.405	0.002	4.140	625.980	2.440	2,390.201
⑪ ⑩の量のうち優良認定処理業者への処理委託量(t)	1,412.689	5.110	295.405	0.002	3.500	577.809	0	2,294.515
⑫ ⑩の量のうち再生利用業者への処理委託量(t)	81.510	0	0	0	4.140	115.200	2.440	203.290
⑬ ⑩の量のうち熱回収認定業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭ ⑩の量のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	1,340.759	39.965	295.405	0.002	0	510.780	0	2,186.911

項目 / 産業廃棄物種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	廃プラスチック類	ガラスくず、 コンクリートくず 及び陶磁器くず	合計
①排出量(t)	1,422.269	39.965	295.405	0.002	4.140	625.980	2.440	2,390.201
②+⑧自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量(t)	1,422.269	39.965	295.405	0.002	4.140	625.980	2.440	2,390.201
⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)	1,412.689	5.110	295.405	0.002	3.500	577.809	0	2,294.515
⑫再生利用業者への処理委託量(t)	81.510	0	0	0	4.140	115.200	2.440	203.290
⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	1,340.759	39.965	295.405	0.002	0	510.780	0	2,186.911

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。